

小学校・第3学年・社会科・「わたしたちの市の様子」①

育成を目指す資質・能力

身近な地域や市区町村の様子について、都道府県内における市の位置、市の地形や土地利用、交通の広がり、市役所など主な公共施設の場所と働き、古くから残る建造物の分布などに着目して、観察・調査したり地図などの資料で調べたりして白地図などにまとめ、身近な地域や市の様子を捉え、場所による違いを考え、表現することを通して、身近な地域や自分たちの市の様子を大まかに理解できるようにするとともに、主体的に学習問題を追究・解決しようとする態度を養う。

ICT活用のポイント

子供一人一人が問題意識をもち、問題解決の見通しをもった後、必要な情報を収集したり、収集した情報を読み取ったり、読み取った情報を分類・整理して話し合ったりする際にICT端末を活用することで、学習活動の幅を広げることができる。

単元の学習過程

学習問題をつかむ

学習問題を追究する

まとめる

事例の概要

「見学活動でICT端末を活用し、情報を収集する」場面において
各自の問いに合わせて見学を進める。その際、子供たちは写真機能を使って記録する、録画機能を使って、映像を記録する、映像の中に自分たちの解説を入れる、レポーターをつけてレポート形式の動画を撮る、など様々な活用を保証している。また、ノートへの記録に追われることなく、文書作成ソフトの音声認識を活用してメモしたり、写真を撮ったりインタビューをしたりするなど、情報の収集に専念することができる。

「収集した情報を基に、ICT端末を活用して話し合う」場面において
見学・調査後、撮影してきた映像をグループごとに見ながら、問いに対する答えや新たな発見をまとめていく。繰り返し再生できるので大切な内容を確認することができる。情報を繰り返し映像で再生し確認したり話し合ったりできるので、情報が吟味され調べたことを基に深く考えることにつながる。また、自分たちで収集した画像や映像を基に、わかったことをまとめたりわかりやすく伝えたりすることもできる。

小学校・第3学年・社会科・「わたしたちの市の様子」②

【見学活動でICT端末を活用し、情報を収集する場面】



ある児童は、「市には、古い神社やお寺があるのではないか」という問いを基に調べ、ICT端末で撮影する。(情報を収集する)



市の土地利用に着目した児童は、地域の方にインタビューして市の様子についてICT端末で動画撮影する。(情報を収集する)

【写真機能や動画機能で情報を記録する】

- 各自の問いに合わせて見学を進め、
- ・写真、動画撮影機能を使って、映像を記録する。
 - ・映像の中に自分たちの解説を入れる。
 - ・レポーターをつけてレポート形式の動画を撮るなど、子供たちは様々な活動を展開できる。

ICT活用のメリット

- 早く効果的に情報収集できる。
- 見えにくい情報を見えるようにできる。

【収集した情報を基に、ICT端末を活用して話し合う場面】



集めた情報を繰り返し見たり、拡大して見たり、友達と共有したりして、地図で場所を確かめながら、市の様子について話し合う。

【収集した情報を基に話し合う】

- ・インタビューの結果を、繰り返し再生し、大切な内容を確認する。
- ・撮影した映像や動画を繰り返し確認する。
- ・画像や映像を繰り返し再生して話し合い、情報を吟味したり、調べたことを基に各自の問いについて考えたりする。
- ・自分たちで収集した画像や映像を基に、自分たちが調べてわかったことをまとめる。

ICT活用のメリット

- 繰り返し再生できる。
- 拡大して細部まで映像で確認できる。
- ファイル共有機能による情報共有で、考えを広めたり深めたりできる。

【活用したソフトや機能】 写真・動画撮影機能